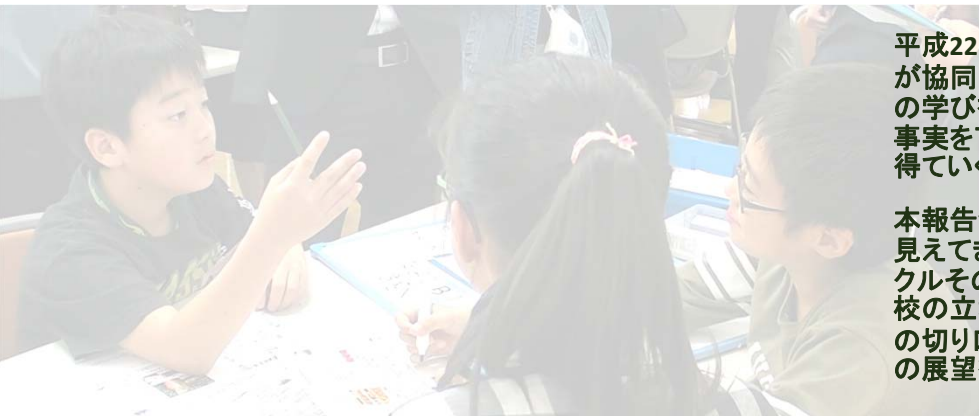


新しい学びプロジェクト - 市町等と東京大学による協調学習研究連携 - 平成29年度報告会



平成22年度から教育委員会、学校現場の教員、研究者が協働しながら、「新しい学びプロジェクト」として、子どもの学びを丁寧に想定しながら授業をデザインし、学びの事実を丁寧に見とり、そこから次の授業デザインの仮説を得ていくような実践研究のサイクルを回し続けています。

本報告会では、こうしたサイクルから実践者の先生方に見えてきたことを交流するラウンドテーブル、こうしたサイクルそのものをどのように支えていくかについて行政や学校の立場からお話いただくパネルディスカッションの2つの切り口から今年度の取組の成果を交流し、次年度以降の展望を描きます。

9:00-9:30	受付
9:30-10:00	開会行事 イントロダクション 東京大学CoREF 教授 白水 始
10:20-12:20	ラウンドテーブル「小・中学校の各教科における『知識構成型ジグソー法』の授業づくりと実践について」 * 主に国語、算数・数学、社会、理科、英語の5教科での授業実践について、教科ごとの実践報告と意見交換の場を予定しています
12:20-13:20	昼休憩・移動
13:20-14:40	パネルディスカッション「授業改善を支える仕組みづくり」 《登壇者》 「新しい学びプロジェクト」研究推進員・担当者 ・福岡県飯塚市教育委員会 ・せらにし教育研究会 東京大学CoREF 特任助教 飯窪 真也 / 齊藤 萌木
14:40-14:45	閉会行事

「新しい学びプロジェクト」参加団体 (平成29年12月現在)

北海道東神楽町、青森新しい学びプロジェクト研究会、福島県伊達市、埼玉県、埼玉県戸田市、東京都市大学等々力中学校・高等学校、文化学園長野中学・高等学校、京都市立中学校新しい学びプロジェクト研究協議会、和歌山県有田川町、湯浅町、清風学園清風中学校・高等学校、日南町立日南小学校、日南町立日南中学校、島根県津和野町、浜田市、岡山県立倉敷南高等学校、広島県安芸太田町、せらにし教育研究会、山口県新しい学びプロジェクト研究協議会、高知県教育センター、福岡県飯塚市、大分県教育センター、大分県竹田市、九重町、豊後高田市、宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校

日時・場所

平成30年1月28日(日)9:30~14:45
東京大学 弥生キャンパス 弥生講堂一条ホール
(東京都文京区弥生1-1-1)

※東京メトロ南北線「東大前」駅より徒歩3分 /
東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅より徒歩15分
(公共の交通機関をご利用ください)
※昼食を持参される方は、会場には飲食可能なスペースがございます。

参加無料

主催

新しい学びプロジェクト研究協議会 /
東京大学CoREF



お問い合わせ

【新しい学びプロジェクト事務局】

〒361-0021 埼玉県行田市富士見町2-24

埼玉県立総合教育センター 教職員研修担当(担当:古島)

Tel 048-556-3419(内線2335) E-mail furushima.takahiro@pref.saitama.lg.jp

【東京大学CoREF】

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 高大接続研究開発センター

TEL 03-5841-3682 E-mail info@coref.u-tokyo.ac.jp

ウェブサイト <http://coref.u-tokyo.ac.jp>

参加申込

info@coref.u-tokyo.ac.jp 宛に、
件名を

「1月28日報告会参加申込(お名前)」
とし、

(1) お名前(ふりがな)

(2) 所属

(3) メールアドレス

をお送りください

【1/24(水)締切】

※なお、定員に達した場合、締切前でも
お申込をお断りする場合がございます